令和５年度第１回やまぐち部活動改革推進協議会（概要）

日　　時	令和５年５月 24 日（水）１４時００分から１６時１５分
場　　所	県庁３階　職員ホール
構成委員	学識経験者、山口県中学校長会、山口県中体連、山口県高体連、山口県高野連、山口県中文連、山口県高文連、山口県吹奏楽連盟、山口県ＰＴＡ連合会、山口県スポーツ協会、山口県都市教育長会、山口県町教育長会、総合型地域スポーツクラブ山口県連絡協議会
出席人数	１４名（うち２名代理）　欠席なし
主な内容	（１）所管説明　　教育庁　　学校安全・体育課 観光スポーツ文化部　スポーツ推進課 １　これまでの経緯と令和５年度の本県の取組について ２　新たな地域クラブ活動について （２）事例発表「令和５年度実証事業に係る取組の方向性」 ○下関市観光スポーツ文化部　スポーツ振興課 ○美祢市教育委員会　学校教育課 ○防府市教育委員会　学校教育課 （３）推進協議会委員による意見交換 テーマ：「部活動改革による本県の【めざす姿】について」
主な発言	○改革推進期間中に部活動の地域移行を進めながら、学校教育において、教育活動の内容の見直しや教員の意識改革などにより、学校部活動が担ってきた役割を教育課程内でどのように果たしていくかを考えていく必要がある。 ○部活動の地域移行における将来的な「めざす姿」や「ゴールイメージ」を関係者で、共有がすることが改革の第一歩になる。 ○学校に代わる地域クラブ活動が設立され、それを統括する運営団体が設置されるような体制の中、生徒が興味・関心に応じたスポーツ・文化芸術活動に取り組むことができる環境の構築が望ましい。 ○地域で事情が異なる中、事例発表にもあった提案性のある魅力的な取組を参考に、課題を整理し、特に、経済的負担で子どものチャンスを逃すことがないようしてもらいたい。